

STANLEY MCCHRYSTAL

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- US Commander and Allied forces in Afghanistan
- Author of Best-sellers 'Team of Teams' and 'My Share of the Task'



Topics

- Leadership
- Legal Force
- Motivation

Stanley McChrystal将軍は、功績の目覚ましい記録をもって、知性と作戦を融合させた戦争の革命を起こしたことで賞賛されてきました。4つ星の将軍、彼はアフガニスタンの米軍と国際軍の元司令官であり、軍の最も機微な部隊を監督する合同特殊作戦司令部(JSOC)の元指導者です。JSCに対するMcChrystalのリーダーシップは、2003年12月のSaddam Husseinの買収と、2006年6月に行われたイラクのアルカイダのリーダーであるAbuMusabal-Zarqawiの殺害に起因しています。元グリーンベレーであるMcChrystalは、彼の才能で知られています。

McChrystalはウェストポイントを卒業した後、歩兵将校としての任命を受け、彼のキャリアの大部分を特殊作戦と空挺歩兵部隊の指揮に費やしました。ペルシャ湾岸戦争の間、McChrystalは合同特別作戦部隊に勤務し、後に第75レンジャー連隊を指揮しました。

彼は、1997年と2000年にハーバード大学のジョンF.ケネディ政府大学院で外国人関係評議会で長年の交わりを終えました。2002年に、彼はアフガニスタンの軍事作戦のスタッフのチーフに任命されました。2年後McChrystalは、イラクでの軍事作戦についての国営テレビペンタゴンブリーフィングを配信するために選ばれました。2003年から2008年にかけてMcChrystalはJSOCに命じ、世界中で展開されている軍事テロ対策を率いる責任を負っていました。彼は2009年6月にアフガニスタンのすべての国際軍の指揮を引き受けました。アフガニスタンにさらに3万人の軍隊を追加するオバマ大統領の命令はそこに戦争のMcChrystalの評価に基づいていましたMcChrystalは、2010年8月に軍隊から引退しました。